

一般会計231億15万8千円 特別・企業会計394億6千2万6千円

小松島市の令和8年度の一般会計、競輪事業などの特別会計、水道企業会計のそれぞれの当初予算が決まりましたので、そのあらましをお知らせします。

一般会計予算

一般会計当初予算における主な事業

一般会計予算における市の総合計画に掲げる重点施策別の主な事業と予算は、次のとおりです。

ひとりひとりが輝けるまちづくり

認可外保育施設等保育料無償化事業 151万2千円

本市では、子育て世代応援プロジェクトの一環として、保育料20%軽減を皮切りに、令和7年9月からは認可保育施設に通う0歳から2歳児の世帯年収約640万円未満の児童の保育料無償化を実施し、子育て世帯の経済的負担の軽減に努めています。令和8年4月からは、認可外保育施設に通う0歳から2歳児の保育料無償化を実施します。

新小学校施設整備事業

50億2千391万9千円

市北部4校を統合する新小松島小学校については、令和9年4月の開校に向けて新たな校舎の建築を進めています。併せて、新たな学校施設づくりにおける校章や服装など、ソフト面の準備を進めているところであり、今後も「学校再編だより」を通じて取組状況を情報発信し、周知を行ってまいります。

市立体育館メインアリーナ等

照明改修事業 2千601万5千円

市立体育館メインアリーナのスポーツ環境を改善するため、LED照明に改修します。照度向上による競技時の安全性・快適性の確保だけでなく、瞬時点灯による災害時や緊急時の利用環境向上、公共施設の省エネルギー化を図ります。

一般会計予算規模の総額は、231億15万8千円となっており、前年度当初予算187億7千92万7千円に比べて、23.1%増(43億2千923万1千円増)となっています。

公共施設等予約システム導入事業

405万3千円

市立体育館等を対象として公共施設等予約システム導入を推進します。利用者がパソコンやスマートフォン等を利用して、いつでもどこからでも、申請手続が可能となり、市民の利便性向上および行政運営の効率化を図ります。

未来への活力を育むまちづくり

遊休農地対策事業

240万2千円

高齢化による離農や後継者不足等、様々な要因で増加している遊休農地の対策として専任の職員を配置し、専用窓口を設けることで、遊休農地の発生防止・解消を促進します。

生物多様性農業推進事業

284万4千円

地域ぐるみで有機農業の推進を図るため、小・中学校の学校給食に新米の供給が始まる10月頃からの2ヶ月間、無農薬米を供給し、食育の推進につなげていきます。

屋内プール等整備事業

1千753万7千円

令和5年度から検討を進めてきた屋内プールを含む複合施設整備については、財政負担の軽減や平準化、施設配置の最適化などの観点から、屋内プールの再検討および既存施設の利活用の検討を行い、「小松島市複合施設整備基本計画」のコンセプト等を基に計画を見直しています。令和8年度は、事業者選定に向けた要求水準書の作成に取り組みます。

安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

公共下水道建設改良事業

4千678万1千円

近年の頻発化・甚大化する豪雨災害に備え、国土交通省の交付金事業を活用しながら、雨水公共下水道事業として、金磯地区・川南地区における雨水幹線の整備に取り組みます。

ゾーン30プラス整備事業

3千万円

本市北小松島小周辺エリア(モデル地区に選定)において、国によるETC2.0データ等を活用した分析などの技術的支援と国庫補助等による財政的支援のもと、最高速度30km/hの区域規制と物理的デバイスを適切に組み合わせた「ゾーン30プラス」の導入に取り組みます。令和8年度は、速度抑制対策などの物理的デバイスの整備に向け、対象地区内の測量設計業務に着手します。

耐震性貯水槽設置事業

6千600万円

本市では、災害時の応急給水体制の構築および飲料水の確保を目的とした耐震性貯水槽の整備を進めています。令和8年度は現在建築中の新小松島校において耐震性貯水槽の整備に着手し、災害時の応急給水体制のより一層の充実を図ります。

津波避難施設整備事業

1億1千251万3千円

(令和7年度補正予算事業費含む) 和田島北部地区における津波特定避難困難地域の解消に向け、令和4年

度より約600人を収容可能とする津波避難施設の整備に取り組んでいます。令和8年度の完成を予定しており、市内の津波避難困難者ゼロをめざします。

総合防災訓練事業

400万円

災害時においては、自治体、防災関係機関、市民とが一体となって連携し、対応することが求められることから、平時より相互連携の強化、市民の防災意識の高揚を図る必要があります。令和8年度は、相互連携の強化を目的とした、防災関係機関と協働による総合防災訓練を実施するとともに、市制施行75周年記念事業の一環として、イベント性に富んだ防災フェスタを同時開催し、市民の防災意識の高揚を図ります。

みんなで創るまちづくり

市制施行記念事業

124万2千円

市制施行75周年を迎えるにあたり、記念行事や関連イベントに、市ふるさとアンバサダーを招待するなど、様々な形で連携していただくことにより賑わいの創出につなげます。

小学校再編事業(現)小松島小改修

1千200万円

令和9年3月末をもって閉校となる現在の小松島小学校について、公立の認定こども園と中央会館(コミュニティ施設)の機能を併せ持つ複合施設としての改修を行い、あらゆる世代が共に交流することのできる多世代交流拠点としての整備を目指します。令和8年度は、改修工事を行うための設計業務を実施します。

☎ お問い合わせ先

